

広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/ HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report

留学先大学 / Host University	トムスク国立教育大学 (国名/Country : ロシア)
プログラム名称 / Name of Program	HUSA ショートプログラム
プログラム期間 / Period of Program	From: 2019年2月24日 ~ To:2019年3月16日

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2019年 2月 22日 (YYYY/MM/DD)
経路 / Route	Fukuoka-Seoul-Vladivostok-Novosibirsk
現地での出迎え / Pick-up at Destination	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/University Staff・ <u>その他/Other</u>) <input type="checkbox"/> 無/No
帰国年月日 / Date of Return	2019年 3月 18日(YYYY/MM/DD)
経路 / Route	Novosibirsk-Vladivostok-Seoul-Fukuoka

2. 所要経費について / Expenses

所要経費 / Expenses	総額 / Total Amount		199,155	円 / yen	
	内訳 / Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)		99,344	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		10,600	円 / yen
		宿泊費(住居費) / Accommodation Fee		20,000	円 / yen
		食費 / Meal Cost		24,000	円 / yen
		その他費用(服、SIMカード、ビザ)		27,724	円 / yen
		その他費用(お土産、交通費、遊び)		17,489	円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

・授業について

大学は寮から歩いて5分もかからないところにありました。ロシア語の授業は10時20分から13時45分まであり、14時15分から15時までロシアやトムスクの文化を学ぶ授業がありました。文化を学ぶ授業はブラジル人の学生と共に受けました。授業では形容詞の変化、動詞の変化、前置格、対格、数字、過去形、未来形などをやりました。キリル文字は知っている前提で授業が行われるのでロシア語を勉強したことがない人はある程度日本で勉強していった方がよいと思います。私がこの授業で得た成果は単語力の向上とウダレーニャの大切さを知れたことです。ロシア語の発音においてウダレーニャが一番大切で、この研修を通して自分が間違えて覚えていたウダレーニャを見直すことが出来ました。

・プレゼンテーションについて

着いて一週間後くらいに先生達の前でどういふことをするのかを発表し、内容を添削してもらい、リハーサルの翌日に本番という流れでした。プレゼンは個人で進めていくので早めにロシア人に添削してもらい、発音の仕方を教えてもらった方が良いです。発音は特に難しいので1週間前くらいから練習した方が良いです。また、着いてからいろいろ出かけたりして時間がないので原稿とPowerPointは日本で作成していった方が現地でいろいろなことが出来ます。私がプレゼンテーションを通して学んだことは自分の発音を見直せたことです。自分では出来ていると思っていた発音でもできていないものがあった、それを直すことが出来ました。

・遊び

交通費が非常に安かった(21ルーブル)のでいろいろなところに行くことが出来ました。自分が行ったのはスケート、スキー、アニメフェス、猫カフェ、映画です。スケートもスキーも現地で道具は借りることができ、スケートが1時間100ルーブル、スキーが200ルーブルくらいでした。映画は250ルーブルくらいで観られて日本に比べとても安かったです。

・食事

食費は高いところから安いところまでさまざまありました。安くすませるなら一食150ルーブルくらいで高いと600ルーブルくらいです。600ルーブルくらいのところでは料理もとても美味しかったです。

・その他

ノヴォシビルスクからトムスクまで行く場合ロシア人の助けなしではすごく苦労すると思います。私の場合は知り合いがノヴォシビルスクに住んでいたため通訳してもらうことが出来ましたが、その人なしではトムスクまで行けなかったと思います。トムスクまでの行き方はノヴォシビルスクのバスターミナルから行く方法と駅から電車で行く方法とノヴォシビルスクの空港からバスで行く方法があります。空港からバスで行く方法は先生が言うには一番簡単らしいです。空港では英語が比較的通じますが空港を出ると全然通じないのでバスターミナルか駅から行く場合ロシア語が必要になります。ノヴォシビルスクからトムスクまではバスで4、5時間かかりました。一番安心して行ける行き方はトムスクの空港まで飛行機で行くことです。

現地での服装は室内は暖かいので半袖か長袖1、2枚の上に厚いコートを羽織っていれば大丈夫でした。最低気温は-10℃くらいでした。もしこれより寒いようであればもう少し下に着る必要があると思います。靴は雪や水たまりが多いので防水で暖かいものがおすすめです。

・感想

私がこのプログラムを通して学んだ一番のことはロシアの文化についてです。私はプログラム終了前の一週間ほど毎日ロシア人の学生と会って出かけていました。そこでよく日本とロシアの文化の違いを比べることが出来ました。例えば宗教などです。宗教がロシアの歴史に大きく関わっていてそれがどのように影響を与えたのかなどを聞くことができ、日本ではロシアに比べ宗教に関心があまりないなど多くのことを比較することができ、ロシアを知ることが出来たと共に日本についても知ることが出来ました。私はこれからもロシア語の学習を続けていくつもりですが、言語だけでなくこういった文化なども同時に学んでいきたいです。



注(Remark) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HPへの掲載、事務室での閲覧や、大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます。/This report and its contents will be uploaded on the HUSA home page, browsed at the administration office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad.

書類提出先(Word形式、メールにて送付) / Where to submit (as Word format, by E-mail) :
広島大学国際交流グループ (留学交流担当) / International Exchange Group : kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

**広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report**

留学先大学 / Host University	トムスク国立教育大学(国名/Country : <input type="checkbox"/> ロシア)
プログラム名称 / Name of Program	ロシア語・ロシア文化体
プログラム期間 / Period of Program	From: 2019年2月25日～ To: 2019年3月17日

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2019年 2月 22日 (YYYY/MM/DD)
経路 / Route	福岡 → 仁川 → ノボシビルスク → トムスク
現地での出迎え / Pick-up at Destination	有/Yes (大学関係者/University Staff・その他/Other) <input checked="" type="checkbox"/> 無/No
帰国年月日 / Date of Return	2019年 3月 19日 (YYYY/MM/DD)
経路 / Route	トムスク → モスクワ → 東京

2. 所要経費について / Expenses

所要経費 / Expenses	総額 / Total Amount		197,614	円 / yen	
	内訳 / Details	渡航費 (往復) / Flight Ticket (Round Trip)		92,000	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		11,614	円 / yen
		宿泊費 (住居費) / Accommodation Fee		20,000	円 / yen
		食費 / Meal Cost		12,000	円 / yen
		ホテル (韓国・モスクワ それぞれ一泊ずつ)		12,000	円 / yen
		雑費 (ビザ、生活、観光、土産代、その他)		50,000	円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

【プログラム目的】

このプログラムの目的は、ロシア語を学ぶこと・異文化を学ぶことです。私は、第二言語でロシア語を受講していませんでしたし、ロシア語にも興味はありませんでした。しかし、あくまでロシア語習得がこのプログラムのメインです。軽い気持ちで行った私は痛い目にあいました。他の参加者全員がロシア語経験者だったというのがありますが、参加する際にはよく考えて参加したほうがいいと思います。ただ、私は参加したことを後悔していません。むしろ行ってよかったです。毎日4時間近い授業は大変でしたが、このプログラムに参加して得た経験は、非常に価値のあるものになりました。参加する際には、何のために参加するのか考え、事前にロシア語を少し勉強しておくことをお勧めしておきます。ちなみに、私は卒業してから、JICA 海外協力隊に参加する予定で、途上国での活動になります。事前に語学を一から学ぶ・海外で暮らす経験をしておきたかったので参加しました。また、ロシアという未知の世界に行ってみたかったというのも参加理由です。参加する際は、何かしらの自分の想いを持って参加してください。

【ロシア語クラス】

私以外はロシア語経験者ということで、授業の時は非常に劣等感を感じ、しんどかったです。授業についていけない、いわゆる、落ちこぼれの気持ちが初めてわかりました。このような状況は、結構厳しいので、あらかじめロシア語未学習者がいるか確認し、もしなければ友達を連れて行く、十分に勉強してから臨んでください。授業は毎日4時間、結構きついです。先生は優しいです。日本で受けてきた授業とは違い、少人数なので先生が質問してそれに答えるの繰り返しで、すごく定着します。3週間程度ですが、それなりの力がついたのではないのでしょうか、もちろん話すこと・聞き取ることはできませんが。

【病気】

私は最終日3日前にノロウイルスにかかり、40度近い高熱と下痢でプレゼンやテストどころではありませんでした。食事が悪いのか、はたまた前日にプールで泳いだからか…。病気にならない自信はあったのですが…。病気になったらすぐに病院に行ってください。多分、無料です。私は帰国してから行ったので、なかなか治りませんでした。お茶大の人も最初らへんで同じような症状になっていましたが、医者に診てもらっていたのですぐ治っていました。抵抗があるかもしれませんが、たとえ海外でも「病院」なので大丈夫だと思います。病気になると、日本食がとても恋しくなりました。味噌汁やおかゆを持って行ってください。残ればお土産として使えます。

【寮】

私たちが泊まった寮は、3人部屋でした。中は、1人部屋と2人部屋に分かれていました。私は1人部屋で快適に過ごさせてもらいました。机もあり勉強しやすかったです。冷蔵庫や洗濯機もついており、生活するには困りませんでした。火災警報の誤作動が3回くらいありましたが…。

【食事】

意外と食べることができます。ロシアは物価が安いので、食堂は300-400円くらいで満足いくくらい食べることができます。そこまで美味しくありませんが、食べることができます。パンなどは40円くらいから買うことができます。

私は美味しいものが食べたかったので、夜ご飯などは一食1500円くらいするところ（ロシアでは高い）に何度か行きました。ビーフストロガノフやペリメニなどのロシア料理が絶品でした。正直、食費以外はあまりお金がかからないので余裕があれば高いところに行くのもいいと思います。

【3週間の生活、アクティビティー】

- ① スケート：1時間100円。スケートの靴を貸してくれます。子供も大人もみんな上手でした。何と云ってもやすさが魅力的です。
- ② スキー：歩くタイプのスキーです。私はスキーを初めてしましたが、この歩くスキーは初心者でも簡単にできると思います。ただ、コースによっては難易度が高いので注意が必要です。
- ③ バーニャ：サウナ→シャワー→軽食の繰り返しです。なんだかんだ楽しいです。
- ④ マスレニツア：ロシアの伝統的な春祭りです。非常に楽しいです。

他にもロシア語で映画を見たり、バーに行ったり、カフェに行ったり、プールに行ったり、いろいろなことをしました。午前は授業、午後は自由時間ということで遊ぶ時間はたくさんあります。勉強だけではなく、どんどん外に出て楽しむべきです。交通機関のバスや路面電車（トラム）は約40円くらいと安いので気軽に移動しやすいです。3週間という期間なので暇になることはないと思います。

【気候、服装】

気温はマイナス5度くらいだったと思います。思ったより寒くないです。道には雪があるので視覚的に寒いですし、何より、湿度などの関係で西条のほうが寒く感じます。

服装はお尻が隠れるくらいのダウンをお勧めします。私はコストコで売っていた、綿50・ダウン50の一万円のダウンでしたが問題ありませんでした。靴はSORELの防水の靴です。ビチョビチョなところもあるので靴は防水がいいと思います。ダウンと靴は日本で揃えて、その他の服は必要であればトムスクのスーパーマーケットで買えばいいと思います。日本より安いです。

【最後に】

今、このプログラムに参加するか迷っているのであれば、とりあえず参加してみてもいいかなでしょうか。今年は、広大からは3人しかおらず寂しかったです。なんでみんな参加しないのかなーと不思議に思います。あっという間の3週間でした。苦しいこともありましたが、本当に楽しかったです。海外に行くと、日本では気付けないことに気付くことができます。私は韓国、ネパール、アメリカなどに行きましたが、ロシアは私の想像を超えて、他の国よりも魅力的なところでした。トムスクに住みたいと思えるくらいでした。私は「迷ったら、とりあえずGO!!」という考えで行動しますが、やらずに後悔するより、やって後悔して、そこから学んでいくほうがいいと思います。迷っている人がいれば、とりあえず行ってみたいかどうか。人生が変わる3週間になるかもしれませんよ!!

もし連絡したいという方がおられましたら、気軽に連絡してください。（連絡先は聞けば教えてくれるのではないのでしょうか。）この報告書だけでは伝えきれないこともあります。相談にも乗るので、よければ!!